

＊ ＊プログラム＊ ＊

乳がん講演会

～知ってほしい 乳がんの【治療】と【緩和ケア】のお話～

2019年 2月2日（土）

13：30～16：00（13：00開場）

主催 公益社団法人 日本アイソトープ協会 後援： 東京都 / 千代田区

会場 TKPガーデンシティPREMIUM神保町 テラススクエア3F

毎年放射線を利用した医療に関する様々なテーマで開催している市民講座ですが、今年度は昨年度に引き続き【乳がん】を中心テーマにした講演会を開催いたします。2つの視点からご講義いただきます。

第1部 13：35～14：35

乳がんの治療について

—放射線治療の最新情報を含めて—

講師：唐澤久美子先生（東京女子医科大学放射線腫瘍学講座）



第2部 14：45～15：45

延命効果が科学的に示された緩和ケア

—上手に活用していくために知っておきたいこと—

講師：有賀悦子先生（帝京大学医学部 緩和医療学講座）



Q&Aコーナー 15：45～16：00

事前にお寄せいただいたご質問の中から、講師が回答いたします。

* 講演会概要 *

第一部：唐澤久美子先生

第一部では、乳がんの治療について放射線治療の最新情報を含めてお話しいただきます。乳がんは日本人女性が最も罹りやすいがんですが、治りやすいがんの代表でもあります。手術、放射線療法、薬物療法を組み合わせた標準治療についてお話しいただき、体に優しい最新の放射線治療についてもご紹介いただきます。

第二部：有賀悦子先生

第二部は、緩和ケアを中心とした講演内容です。緩和ケアはがんに伴う心身の苦痛を和らげ、がん治療に安定して取り組めるようにするための方法です。延命効果も科学的に示されており、進行期や終末期のみならず、早期からのケアが重要となります。患者様やそのご家族も含めて援助することを目的としている、今注目の医療についてお話しいただきます。

* 講師のご紹介 *

○唐澤 久美子（からさわ くみこ）先生

東京女子医科大学 理事 医学部長、放射線腫瘍学講座 教授・講座主任

放射線治療専門医、がん治療認定医、乳癌学会乳腺専門医として、がん放射線療法（とくに乳がんなど）、粒子線治療分野でご活躍されています。

日本放射線腫瘍学会、American Society for Radiation Oncology、European Society for Radiation Oncology、日本医学放射線学会、日本癌治療学会、日本乳癌学会、日本食道学会、日本頭頸部癌学会、日本医学物理学会、日本サイコオンコロジー学会、日本粒子線治療臨床研究会などにご所属され、専門書も数多く出されています。

○有賀 悦子（あるが えつこ）先生

帝京大学医学部 緩和医療学講座 教授・診療科長

アメリカ ミシガン大学腫瘍外科にて乳がんがん遺伝子治療・免疫療法の研究に従事され、同時に、アーバーホスピスにおいて、在宅ホスピスケア研修を受けられた経験を生かされ、緩和医療学の専門家としてご活躍されています。

日本緩和医療学会、日本癌治療学会、厚生労働省厚生科学審議会がん登録部会委員などでがん治療、緩和医療だけでなく、「患者様に寄り添う医療」に大きく貢献されています。